

題材 水の大切さを考えて

水は、私達にとって無くてはならないもので
す。朝は蛇口をひねり冷たい水で顔を洗い
目を覚まします。喉がかわければコップに水を
注ぎ、ごくごく水を飲みます。また、川の
水が無ければ田んぼや畑に水をひくこともで
きません。意外に思うかもしれませんが、私
達が普段着ているTシャツやジーンズを作る
のにも大量の水を使っています。他にも、私
が習っていたスイミングスクールのプールに
は約540メートルの水が使われているのだそう
です。水は、私達は毎日の暮らしの中でも、様
々な産業にとっても水からたくさんのお恩恵を
受けています。

皆さんは、北海道の東川という町を知って
いますか。私は小さい頃に北海道に住んでい
たことがありますが東川町という水道代がい
らない町があります。なぜ水道代がいらない
かというところ、東川町は大雪山国立公園のふも
とにあるため、豊富な雪溶け水が地下水とな
り町に流れてくるからです。そんなすばらし

い環境にひかれて他の地域から多くの移住者
 が集まってきた。今では町の人口の約半数がそ
 の美しい水と共に暮らしています。私が訪れ
 た時も、飲食店を経営している人、農家の人
 など皆それぞれが水に感謝し大切にしていた
 のが印象に残っています。
 日本はこの東川の例にもあるように、こん
 なにも水資源に恵まれた国ですが、それは世
 界全体で見ると決して当たり前ではないので
 す。先日、テレビでニュースを見た時、水不
 足が深刻な問題に悩んでいることを知りまし
 た。現在世界の人口の40%以上にあたる36億
 人も人が水不足に悩まされており、2050年
 は世界人口の半数の約7億人が水不足にさら
 されるといわれています。私達日本人は、蛇口
 をひねればいつでもきれいな水が出てくるの
 が当たり前だと思っていますが、世界では、わ
 ずかからか国しか水道水をそのまま飲むこと
 が出来ません。水不足の原因は主に三つあると
 います。第一に、人口増加、第二に、

水の使用量の増加。第三に「地球温暖化の
 進行」があげられています。このようなこと
 を解決するためには私達には何が出来るでし
 うか。私達中学生にはまだ出来ることは数少
 ないけれども身近な出来ることから始めて
 みることで解決の第一歩になると思います。
 私達に出来ることとして「水の使用量を減
 らす」「水を効率よく使う」「水源を守る」
 という観点から何が出来るかを考えてみま
 した。
 「水の使用量を減らす」ことについては「私
 はお風呂の際などにシャワーの水を流し
 っぱなしにしながら洗ってしまふこと
 があるので、こまめに水を止めて使う
 ようにしようと思います。また「水を効
 率よく使う」ことについては「お風呂を
 わかした水は洗たくに使うたり、お
 米のとぎ汁をそのまま流すのではなく、植
 物の肥料としてとぎ汁で水やりをする
 ようにしようと思います。」「水源を
 守る」ことについては「食器についた油
 はそのまま流さず、キッチンペーパー
 などでふきとってから洗ったり

構水溝のゴミ受けを利用し汚い物をそのまま流さないようにしようと思います。

私達は、日頃日本がどんなに恵まれているかを考えもせず暮らしてきてはいないでしようか。自然の恵みである水に対し常に感謝の気持ちを忘れずに、いつまでも水の恩恵を受け続けられるように私達一人一人が大切に守っていかねければならないと思いました。また、祖先から受けついできたこの大切な資源を私達の代で汚すことなく、次の世代にバトンを渡すことが出来るよう日頃から努めようと思います。